

館報 はた



令和4年9月1日現在

世帯数	6,332戸
人口	15,457人
男	7,506人
女	7,951人

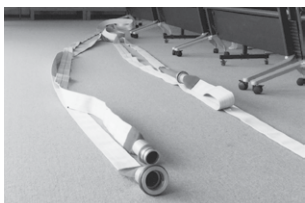
1区町会 子ども防災教室



「防災とはなに？」と聞かれ
たら何と答えますか。

私がおしそう聞かれた場合
になんと答えてよいのか、1
区町内公民館長という立場も
あり、令和3年度はよくわか
らないまま子ども会の役員の方
に「子ども防災教室をやっ
てみませんか？」と提案して
しまいました。

子ども夏祭りに便乗させて
いただき、消火栓のホースを
延ばしてみようという企画で
話がまとまりました。当日は、
コロナ禍ということで一堂に
会せない事情もあり、子ども
が来た順でホースを延ばして
もらいました。子どもたちは



皆楽しそう
にやっ
るので、堅
苦しいこと
を実施する
よりも、こ
れでよかつ
たのではな

いかと思いました。

ホースを延ばすと、必ず
巻き戻す必要がありますが、
四十数回巻くとなるとさすが
にしんどく、次回はやめよう
という事になりました。

そして、今年度も夏祭りに
便乗して防災教室をやらせて
もらえないか
と提案したと
ころ、OKが
できました。防
災の何をメイ
ンに実施しよ
うかと考え、
一時期話題に
なった「段
ボールベッド」にふれてもら
おうということになりました。



松本市の危機管理課よりお
借りしてきたのですが、初め
での組み立てに説明書を見な
がら悪戦苦闘すること約40
分。完成したものは、どう見
てもただの段ボール箱にしか
見えず、大丈夫かなと思いつ



つ、恐る恐
る寝てみる
と意外と頑
丈で寝るこ
とができま
した。

そんな段
ボールベッ
ドも夏祭り会場では、魚釣り
ゲームのイス代わりになって
しまいました。時々、興味の
ある子どもがベッドのふた
を開けて覗き込む程度。それ
とは対照的に人気があったの
は、同じく防災備品として準
備した車イス。車イスを押し
たことがある子どもは多かつ
たようですが、やはりこちら
も興味津々で、試乗会のよう
な雰囲気を楽しめたようで
す。

そして、最後に記念品。保
存食品はもちろんですが、簡
易トイレセットも入ってお
り、準備した我々役員もびっ
くり！

このような防災教室ではあ
りました。2年間やってみ
たことで、いざという時のた
めに備え、自分自身や家族を
守ることが
防災ではな
いかと感じ
た教室でし
た。



15区 花・サツマイモの苗植え



地域美化運動の一環で、6
月4日(土)に、小学生14名
未就学児8名と保護者の方々
に参加していただき、15区遊
園地の花壇とプランターに花
の苗を植えました。

花の苗は、今年も15区の東
京電力リニューアブルパワー
(株)松本事務所様より、マリー
ゴールド、ペゴニア、サルビア、
日々草など、200ポットを
提供いただきました。



プランターは、20個にもな
り、通学路沿いの水路に並べ
ました。花街道を思わせる見
事な眺めとなりました。



花苗植えの後、15区公民館
北側の畑へ移動し、子供農園
作業体験としてサツマイモの
苗を植えました。子ども達に
とつても、土の感触を味わい
ながら楽しい一日となりました。



盆火流し



盆火とは4区のお盆行事で、稲わらを束ねて牛杵の形に縛った一種の松明を、夕方に和田堰に流すものです。8月13日の迎え火、8月16日の送り火があります。昨年は記事として取り上げましたが、新型コロナウイルスの感染者急増で、流した盆火の回収をお願いしている消防団の出動要請がでなかつたため、急遽中止となりました。今年も記事として取り上げましたが、新型コロナウイルスの感染者急増で、流した盆火の回収をお願いしている消防団の出動要請がでなかつたため、急遽中止となりました。幸い台風による雨もなく、午後7時に開始となりました。



当日は、新型コロナウイルスの感染警戒レベルが昨年より高く、医療非常事態宣言が出され、さらに台風も来ていて中止にならないか心配しました。新型コロナウイルスの感染状況によって、各地の行事等が中止や延期となるなか、盆火に合わせて開催していた夏祭りは



今年も中止となりました。今年も令和2年度と同様に、盆火・三九郎保存会主体で規模を縮小しての開催となりました。幸い台風による雨もなく、午後7時に開始となりました。

和田堰にかかる橋の3本の間、およそ100メートルを盆火が流れていきます。1番目の橋の上で盆火に火をつけて川に流し、3本目の橋で消防団の方が回収しました。開始からおよそ20分で終了となりました。

川に流れる盆火の撮影は初めてだったため、手振れでうまく撮影できませんでした。来年こそは、従来通りに子ども達の「盆火、やーい」の掛け声と共に盆火が流れて行くのを見られることを期待しています。

健康講座 健康フラダンス 体験会



7月25日と8月1日の計2回、波田公民館開催の健康講座に参加しました。何もわからない場所に踏み入った感じが最初は不安でした。

まずは、「衣装・姿から」ということで、パウスカートというフレアを意味するロングのスカートをはき、そして髪飾り（既婚者は左に、募集中の方は右に）、



レイは首にかける物で、アームバンドは手首に付けます。すでに衣装を身に着ただけでもわくわく、楽しさが満ちあふれてくるようでした。

皆さんイキイキして8歳近い方もいらっしやいました。まだ踊る前なのにすでに心は健康になった気分。

フラダンスは、ハワイの伝統の踊り。ハワイから30年くらい前に日本に伝わった踊りです。最初に「月の夜は」という歌詞にそって体を動かし

ていきます。詩があると思わず、曲ののって体を動かすと思っていた私。最初に手の動き（ハンドモーション）のみを教わり、次に足の動き（ステップ）のみを教わる。そして同時に手足を動かすことを教わる。その一つ一つの所作は、詩の意味を表す。揃えた指の先から手首、肘、肩、首、それらを追う顔、視線の先。フレイル予防運動や、脳トレとは違う健康法だと感じました。

フラダンスは、「魅せる健康トレーニング」という感じで、やって楽しく、心身ともにほぐせてくれるだけでなく、一緒に踊っている皆さんを見ていても楽しくなれる。

最初は躊躇したけど、フラダンスっていいね。世代を超えて楽しみ、忙しい日常の中で、この時間は彩になる。小さな一歩が大きな変化を生み、生き生きと楽しむことで心が豊かになる。

日々そうあればと思いう有意義な体験となりました。



月見といえ

ば中秋の名月・十五夜ですが、この日に限らず月を眺めている心が和みます。

何気なく見上げた夜空。輝く月：そんなときふっと思いつく「月うさぎ」で浮かぶのが「月うさぎ」です。

子どもの頃「月でうさぎが餅つきをしている」と教えられた方も多いのではないのでしょうか。「月」イコール「うさぎの餅つき」というのは、日本では当然の結びつきだと思えますが、世界共通ではないようです。

例えば、中国では「菓草を挽いているうさぎ」又は「カニ」に例えられ、欧米では「女性の横顔」に見え、インドネシアでは「編み物をしてる女性」に見えるそうです。

地球から月までの距離は約38万4千4百キロメートル。肉眼で月の表面が見えるわけですから、すごいことですね。

秋の夜長にゆつたりと月を眺めてみてはいかがでしょう。あなたはどんな形にみえましたか？